

(様式3)

<保守体制整備証明書記載例>

保守体制整備証明書

提出年月日を記入してください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

奈良県立橿原考古学研究所副所長 殿

商号または名称 株式会社 〇〇〇〇

県に登録している代表者印を押ししてください

住所 奈良県奈良市〇〇町△△番地

代表者名 〇〇 〇〇 印

「奈良県立橿原考古学研究所附属博物館で使用する来館者用動画・マルチメディア検索システム・音声案内機器等の借入れ」に関する機器について迅速な保守を行うため、下記のような保守体制を整備していることを証明します。

保守業者名を記入してください

記

保守要員の待機している拠点の所在地を記入してください

1. 保守業者名 : 〇〇〇〇株式会社

2. 保守拠点所在地 : 〇〇県〇〇市〇〇〇

3. 保守対応人数 : 〇〇名

待機している保守要員の人数を記入してください

4. 保守手段 :

窓口受付時間は、月曜日から金曜日、8時30分から17時30分とします。

障害発生時は、〇〇します。

その他特記事項は〇〇とします。

仕様書に記載されている保守内容を記入してください

【入札業者と保守業者が異なる場合は以下の記入・押印が必要です】

上記保守体制を整備していることを確約します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

保守業者が確約した年月日を記入してください

商号または名称 株式会社 〇〇〇〇

保守業者の住所を記入してください

保守業者名を記入してください

保守業者の代表者印を押ししてください

住所 奈良県奈良市〇〇町△△番地

代表者名 〇〇 〇〇 印